

**2015年3月7日 12時-15時**

**第1回大阪医科大学末梢血管超音波トレーニングセミナー報告書**

大阪医科大学麻酔科学教室 准教授 澤井俊幸  
大阪医科大学麻酔科学教室助教 駒澤伸泰  
(医療技能シミュレーション室副室長)

大阪医科大学附属病院で第1回大阪医科大学末梢血管超音波トレーニングセミナーを開催しましたので報告します。

セミナーは2015年3月7日に大阪医科大学附属病院にて開催し、麻酔科医7名、循環器内科医1名、初期臨床研修医7名の合計15名が参加しました。講師として近畿大学医療安全管理室保田知生先生をお招きしました。

内容は、まず保田先生に静脈学のご講義と深部静脈血栓症の発症メカニズム等について最新の知見を提供いただきました。次に、澤井俊幸准教授より深部静脈血栓症の薬物治療についてご講義をいただきました。その後、医療技能シミュレーション室で実際に静脈エコーの描出方法を学びました。藤原先生や澤井先生は自ら被験者となっていました。

深部静脈血栓症は周術期のサインレントキラーとして予防や早期発見が重要となります。各診療科が協力して行うことにより深部静脈血栓症対策ははじめて向上していくものと思います。今後もこのような周術期医療安全に関するトレーニングセミナーを継続開催していきたいと思っております。

**案内ポスター**

第1回大阪医科大学末梢血管超音波トレーニングセミナー  
日 時: 2015年3月7日(土) 12:00~15:00  
場 所: 近畿大学医学部(南) 医療技能シミュレーション室(管理棟1階)  
対 象: 大阪医科大学医師・医学生・研修医・医務員  
定 員: 20名(5名)  
費 用: 500円

両脚のサインレントキラーと呼ばれる深部静脈血栓症(DVT)対策は非常に重要です。最新知見を用いたDVT対策を一緒に学んでみませんか？

会場: 近畿大学医学部(南) 医療技能シミュレーション室(管理棟1階)  
お問い合わせ先: 澤井俊幸 准教授  
Eメール: wakai@yakuin.osaka-u.ac.jp

主催: 大阪医科大学麻酔科学教室  
後援: 大阪医科大学末梢血管超音波トレーニング委員会  
協賛: 近畿大学医療安全管理室

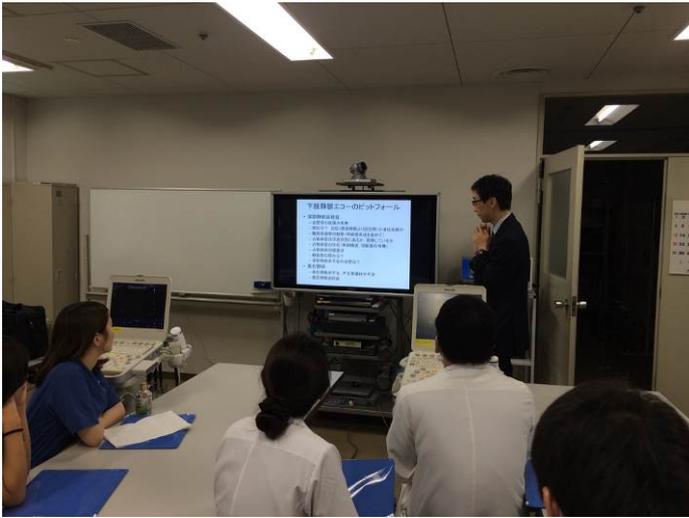
## 南敏明教授による挨拶



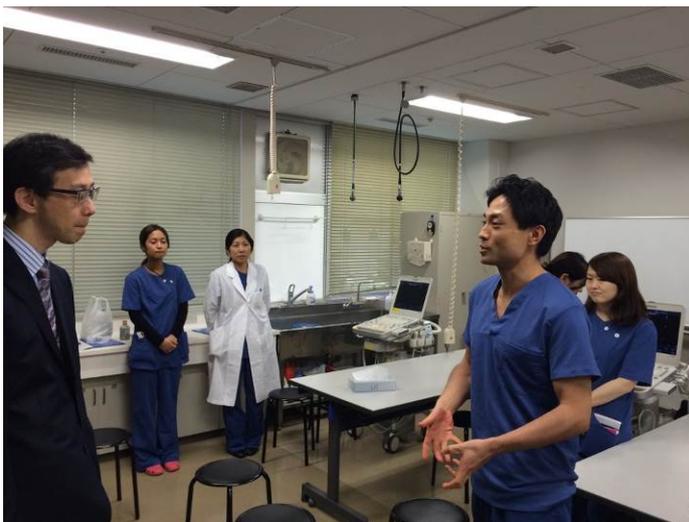
## 近畿大学附属病院医療安全管理室保田先生による講義



## 静脈エコーによる下肢静脈描出訓練



澤井俊幸准教授による総括



全体集合写真

